



## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社パスコ

コード番号 9232 URL <http://www.pasco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉本 陽一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 西本 利幸

TEL 03-5722-7600

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	18,342	8.1	943	—	645	—	311	—
22年3月期第2四半期	16,968	8.2	△409	—	△668	—	△466	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	4.31	—
22年3月期第2四半期	△6.45	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	42,040	10,382	23.6	137.21
22年3月期	54,910	10,855	19.0	144.15

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 9,922百万円 22年3月期 10,427百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	5.00	5.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,000	2.2	3,050	24.3	2,550	31.7	2,100	△5.5	29.03

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 73,851,334株 22年3月期 73,851,334株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 1,530,469株 22年3月期 1,518,211株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 72,327,147株 22年3月期2Q 72,353,152株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2.	その他の情報	P. 4
	(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 4
	(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P. 4
	(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P. 4
	(4) 追加情報	P. 4
3.	連結財務諸表等	P. 5
	(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
	(2) 四半期連結損益計算書	P. 7
	(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
4.	補足情報	P. 9
	(1) 連結の受注及び販売の状況	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日：以下「当累計期間」）の当社グループは、地上から宇宙まで、様々な最先端の測量・観測機材を駆使する技術と、それを活用することによって蓄積された豊富な課題解決力を融合して、お客様第一主義の受注活動を推進中です。また、生産体制の再編を実施した後、継続して工程管理の徹底を推進し、生産の効率化に注力しております。

国内部門における当累計期間の受注高は、前年同期比5.5%増の24,168百万円となりました。海外部門においては、前年同期比20.7%増の2,807百万円となり、総受注高は前年同期比6.9%増の26,975百万円となりました。当累計期間の売上高は、順調な作業進捗により前年同期比8.1%増の18,342百万円となりました。

当累計期間の利益面につきましても、継続して実施しております生産工程の改革・改善による売上の伸張とコスト管理の徹底により売上原価率が低減し、前年同期比7.3%改善いたしました。その結果、営業損益は前年同期比で1,353百万円改善し943百万円の利益（前年同期409百万円の損失）となりました。経常損益については、ユーロ等の為替レートが円高になり外貨建債権の為替差損が生じましたが、前年同期比で1,314百万円改善し645百万円の利益（前年同期668百万円の損失）となりました。四半期純損益についても同様に、特別利益に貸倒引当金戻入益63百万円、特別損失に資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額65百万円、法人税等調整額に291百万円を計上した結果、前年同期比778百万円改善し311百万円の利益（前年同期466百万円の損失）計上となりました。

なお、主要顧客である官公庁への納品が3月末に集中することから、当社の収益は期末へ向けて増加する傾向にあります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は42,040百万円となり、前連結会計年度末（以下「前期末」）より12,869百万円減少いたしました。その主な要因は第1四半期連結会計期間に前期末営業債権の多くが回収されたことから「受取手形及び売掛金」が前期末より10,610百万円減少したことによります。

負債合計は前期末比12,396百万円減少し、31,657百万円となりました。その主な要因は上記の債権の回収資金で借入金を返済したことにより「短期借入金」「長期借入金」が8,937百万円（純額）減少し、さらに「訴訟損失引当金」1,770百万円の減少、「支払手形及び買掛金」1,417百万円や固定負債の「その他」に含まれる長期未払金が333百万円減少したことによります。

純資産合計は前期末より472百万円減少し、10,382百万円となりました。その主な要因は、「為替換算調整勘定」340百万円や剰余金の配当により「利益剰余金」361百万円等が減少した一方、「四半期純利益」が311百万円となったことによります。

なお、株式会社三井住友銀行との訴訟は5月に和解金の支払を済ませ終結しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績は、グループ生産体制の改編と工程管理の徹底により生産効率が向上し、作業が順調に進捗したことから売上高が伸張するなど、当初予想と比べ改善しております。よって、平成22年5月10日に公表しております通期の業績予想につきましても以下のとおり修正いたします。

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,600	2,900	2,400	1,960	27.10
今回修正予想(B)	43,000	3,050	2,550	2,100	29.03
増減額(B-A)	400	150	150	140	—
増減率(%)	0.9	5.2	6.3	7.1	—
(ご参考)前期末実績 (平成22年3月期)	42,059	2,453	1,936	2,222	30.72

(参考)平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,400	2,300	1,870	1,640	22.64
今回修正予想(B)	37,600	2,650	2,200	2,000	27.61
増減額(B-A)	200	350	330	360	—
増減率(%)	0.5	15.2	17.6	22.0	—
(ご参考)前期末実績 (平成22年3月期)	37,283	2,079	1,618	2,005	27.67

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

前事業年度決算において算定した貸倒実績率を使用して算定しております。

#### ②繰延税金資産の回収可能性の判断方法

前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化が無く、かつ、一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ①「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分）及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第24号 平成20年3月10日）を適用しております。

なお、これに伴う損益への影響はありません。

#### ②「資産除去債務に関する会計基準」の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これに伴い税金等調整前四半期純利益は70百万円減少しております。なお、営業利益及び経常利益に与える影響は軽微であります。

#### ③「企業結合に関する会計基準」等の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。

なお、これに伴う損益への影響はありません。

### (4) 追加情報

従来より進捗部分について成果の確実性が認められる請負業務について工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を採用しておりますが、当連結会計年度に新規取得した子会社における請負業務については工事完成基準を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,739,819	10,402,508
受取手形及び売掛金	15,539,024	26,149,825
仕掛品	440,362	113,631
その他のたな卸資産	59,596	33,719
その他	2,461,213	2,410,759
貸倒引当金	△505,965	△545,003
流動資産合計	24,734,051	38,565,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,743,533	4,695,759
減価償却累計額	△2,023,580	△1,955,134
建物及び構築物(純額)	2,719,953	2,740,625
その他	6,785,386	6,143,510
減価償却累計額	△3,622,788	△3,520,190
その他(純額)	3,162,597	2,623,319
土地	5,503,325	5,488,392
リース資産	565,274	220,132
減価償却累計額	△219,371	△68,398
リース資産(純額)	345,902	151,734
建設仮勘定	383,807	197,826
有形固定資産合計	12,115,587	11,201,898
無形固定資産		
のれん	533,890	172,935
その他	2,239,173	2,143,528
無形固定資産合計	2,773,064	2,316,464
投資その他の資産		
投資有価証券	870,606	939,538
破産更生債権等	196,364	242,644
その他	1,652,915	1,957,770
貸倒引当金	△301,754	△313,176
投資その他の資産合計	2,418,132	2,826,778
固定資産合計	17,306,783	16,345,140
資産合計	42,040,834	54,910,581

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,469,655	3,887,375
短期借入金	3,820,065	12,264,000
リース債務	172,775	107,252
未払法人税等	122,228	195,981
訴訟損失引当金	—	1,770,818
賞与引当金	624,663	352,660
役員賞与引当金	—	6,200
工事損失引当金	21,140	647
その他	4,625,677	4,913,917
流動負債合計	11,856,206	23,498,852
固定負債		
長期借入金	18,506,197	19,000,000
リース債務	185,162	99,304
退職給付引当金	855,319	897,016
その他	254,982	559,519
固定負債合計	19,801,662	20,555,839
負債合計	31,657,868	44,054,692
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,758,481	8,758,481
資本剰余金	388,546	388,546
利益剰余金	1,688,869	1,739,531
自己株式	△485,857	△465,622
株主資本合計	10,350,039	10,420,936
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△86,380	14,833
繰延ヘッジ損益	△16,510	△24,872
為替換算調整勘定	△324,174	16,226
評価・換算差額等合計	△427,065	6,187
少数株主持分	459,991	428,763
純資産合計	10,382,966	10,855,888
負債純資産合計	42,040,834	54,910,581

(2) 四半期連結損益計算書  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	16,968,385	18,342,459
売上原価	13,841,749	13,619,849
売上総利益	3,126,635	4,722,610
販売費及び一般管理費	3,536,448	3,779,089
営業利益又は営業損失(△)	△409,813	943,521
営業外収益		
受取利息及び配当金	18,053	16,744
受取賃貸料	57,904	57,851
雑収入	55,256	87,790
営業外収益合計	131,213	162,386
営業外費用		
支払利息	167,041	144,030
支払手数料	5,999	4,207
貸倒引当金繰入額	4,858	—
賃貸費用	37,295	40,766
持分法による投資損失	13,812	5,878
為替差損	114,291	203,482
雑支出	47,040	62,307
営業外費用合計	390,339	460,673
経常利益又は経常損失(△)	△668,938	645,234
特別利益		
固定資産売却益	—	12
貸倒引当金戻入額	59,085	63,616
その他	—	2,303
特別利益合計	59,085	65,931
特別損失		
固定資産除売却損	7,159	4,768
貸倒引当金繰入額	—	1,950
訴訟損失引当金繰入額	60,472	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	65,432
その他	4,556	3,640
特別損失合計	72,187	75,791
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△682,041	635,374
法人税、住民税及び事業税	87,557	90,632
法人税等調整額	△316,729	291,786
法人税等合計	△229,171	382,418
少数株主損益調整前四半期純利益	—	252,955
少数株主利益又は少数株主損失(△)	13,826	△58,652
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△466,695	311,608

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成22年6月24日の定時株主総会において、配当を決議し利益剰余金の処分により配当に充てております。

利益剰余金の減少額 361,665千円

(連結子会社保有の自己株式に係る配当金控除後の金額)

4. 補足情報

(1) 連結の受注及び販売の状況

当第2四半期連結累計期間における地理空間情報サービス事業の受注高、売上高の状況をセグメントごとに示すと下記のとおりであります。

なお、当社グループの売上高は、納品が年度末に集中する官公需の特殊性により第4四半期連結会計期間に完成する業務の割合が大きい季節変動があります。

当期から新たに国内部門、海外部門にセグメント区分を行っております。

前第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

① 受注実績

(単位：百万円／前年同期比：%)

	第2四半期連結 会計期間受注高	第2四半期連結 累計期間受注高	前年 同期比	受注残高	前年 同期比
国内部門	10,023	22,910	△5.1	21,313	△3.8
公共	9,042	21,000	△2.0	18,036	0.5
民間	980	1,910	△29.3	3,276	△22.3
海外部門	752	2,326	186.5	2,717	20.1
合計	10,775	25,236	1.2	24,031	△1.6

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 売上実績

(単位：百万円／前年同期比：%)

	第2四半期連結 会計期間売上高	第2四半期連結 累計期間売上高	前年 同期比
国内部門	8,892	15,555	7.3
公共	7,748	13,381	10.3
民間	1,144	2,173	△8.2
海外部門	996	1,412	19.0
合計	9,888	16,968	8.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

① 受注実績

（単位：百万円／前年同期比：％）

	第2四半期連結 会計期間受注高	第2四半期連結 累計期間受注高	前年 同期比	受注残高	前年 同期比
国内部門	9,039	24,168	5.5	20,095	△5.7
公共	7,940	21,965	4.6	16,932	△6.1
民間	1,098	2,202	15.3	3,163	△3.5
海外部門	1,885	2,807	20.7	5,220	92.1
合計	10,925	26,975	6.9	25,316	5.3

（注） 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 売上実績

（単位：百万円／前年同期比：％）

	第2四半期連結 会計期間売上高	第2四半期連結 累計期間売上高	前年 同期比
国内部門	9,280	16,862	8.4
公共	8,232	14,796	10.6
民間	1,048	2,065	△5.0
海外部門	788	1,480	4.8
合計	10,069	18,342	8.1

（注） 上記金額には、消費税等は含まれておりません。